鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 他
鎌倉に蘇える伝統の香り
香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL.0467-22-1081(代)
http://www.tenkundo.co.jp/

海岸清掃とマイクロプラ採取

海ごみゼロウィークに風致保存会

年に2回の全国一斉清掃活動キャンペーン「海ごみゼロウィーク2023」(日本財団と環境省の共催)の一環として鎌倉風致保存会の呼びかけで、9月16日鎌倉の材木座海岸で清掃活動が行われた=写真上。

午前10時に海岸に集まった親子連れなど約60人は、灼熱の太陽が照り付ける中、ゴミ袋とトングを手に4班に分かれて海岸に散っていった。

目立った紙ゴミやビニールゴミは少なかったが、集めたゴミの入った袋を収集場所に積み上げると、今度はマイクロプラスチックの採取体験。30㎝四方に掘った砂をバケツに移し、海水を入れ、大小のふるいの網に残った小さな粒をピンセットでつまみあげ、ビンに入れて観察した。子どもたちも興味深々に作業を手伝った=写真下。横浜の洋光台から友人家族と、親子4人で参加した母親は、「話には聞いていたが、マイクロプラスチックを身近に感じた。小学生の子もきっと今日の体験を忘れないと思う」と話していた。

関東大震災100年 防災集い

地震に耐えた本覚寺本堂で法要

関東大震災から100年目の9月1日、鎌倉市小町の本覚寺で慰霊と防災の集いが開かれ、約50人が参列した。

地震が起きた11時58分に、松尾崇鎌倉市長が境内の釣り鐘を鳴らし、来場者が1分間の黙とう。本堂で法要が行われ、読経の後、参列者が焼香し犠牲者の冥福を祈った。

寺によると、本覚寺は室町時代の1436年に創建。本堂は1923年4月に完成し、同年9月に関東大震災が起きた。

鎌倉町内の多くの建物が全壊、死傷者も多く出たが、本堂は焼け残った。

集いの実行委員長を務めた安国論寺の平井智親住職は「生き証人ともいえる本堂で法要ができてありがたい。防災を真剣に考える契機になれば」と話していた。

境内では「防災パーク鎌倉」が開催され、防災グッズや非常食の紹介などを紹介するテントで、参加者は説明に耳を傾けていた。

旧東伏見宮葉山別邸の保存を

で町民が旗揚げ

「葉山の別荘文化を象徴するイエズス孝女会修道院旧館・旧東伏見宮葉山別邸の存続の危機を救いたい」と町民が立ち上がった。

白亜の宮邸は大輪のユリ「カサブランカ」の愛称で親しまれ、湘南地域に唯一残る皇族の別邸として来年110周年を迎える。国登録有形文化財の同邸を所有するイエズス孝女会から「今年度中に信頼できる団体に託せなければ涙をのんで取り壊すしかない」と相談を受けたのは葉山の別荘文化に携わるNPO法人葉山環境文化デザイン集団の高田明子代表(72)。老朽化で広範囲の補修が困難な状況は併設する幼稚園にも影響を及ぼすため早急な調査を行った。

8月31日には同邸で維持管理活用プロジェクトの発起人会が行われ、建築家や左官工、町議、行政書士、映像技術者や飲食業などに携わる有志約20人が集まった=写真。同幼稚園の卒園生や保護者も多く、高田さんは「パズルのピースが集まるように必要な人が現れた」と驚く。

古民家再生のまちづくりに実績を持つ建築家の丸谷博男さん(74)を代表とした「La Casa Blanca Hayama」が補修や国への補助金申請、市民ファンドなどの実務を担いつつ、誰もが気軽に参加できる任意団体「葉山いきいきプロジェクト」を結成し音楽会なども行い、防災や地域活動にも活用できるよう幅広い世代へ協力を呼びかける。(K)

4年ぶりに定期演奏会

80万円をウクライナ大使館に

ムジカおさらぎ

60歳以上の鎌倉混声合唱団「ムジカおさらぎ」(佐藤ゆり代表、団員188人)の第35回定期演奏会が9月10日鎌倉芸術館ホールで開かれ、約800人が観賞した=写真は同合唱団提供。

ここ数年コロナ禍で開催が見送られ、本格的な演奏会は4年半振り。96歳を最高齢として平均年齢80歳の総勢150人による混声合唱が元気な歌声を披露した。ウクライナの平和を願い「フィンランディア」の演奏も。

同合唱団は1994年からチャリティコンサートとして寄付を行っており、今回集まった80万326円はウクライナ大使館に寄付する予定。これまでの寄付の累計額は1800万円を超えるという。随時団員を募集している。

11月11日同邸の歴史を紐解く展示会。午前の部10時半～12時 中学生以上千円、小学生500円／午後の部13時半～16時 中学生以上2500円(ドリンク付)。申込は野中さんnonakaya@jcom.home.ne.jp ☎090・2312・2257

ミニシアターが鎌倉駅前にオープン

鎌倉駅東口に小さな上映会スペース「グリーンシネマかまくら」が9月10日、オープンした。

社会課題、地球課題を学ぶための映画を、毎月1本上映する。

10月は「ザ・トゥルー・コスト」。15・28日は10時半・14時半。16・27日は10時半・18時半。11月は「コスタリカの奇跡」。

1200円、高校・大学生800円、小中学生500円。申込はHPから。鎌倉市小町1―5―27カトレヤビル2階。☎050・1808・5595※プラスチックフリージャパン共催

スケッチ日和 (70)

久木神社の駐車場の土　手に野菊が咲いていた。

「野菊」

黒川 明

ノギクという植物は無いようで、この花はヨメナ属のものかもしれない。

植物の名前といえば、父の友人に自称作家という人がいて、どっちが本業か知れないが園芸店もやっていた。彼は野草に適当な名称を付けて売っていた。次々と思いつくのは才能だったのかも。

野菊は陽当たりと水はけのよい斜面で、細い小さな花びらを精一杯に広げている。人間にも嘘のない人生が、あるといいな。水彩　31×41㎝

安心して愛車を売却したいなら

地域密着の車買取店ハッピーカーズ

車に乗り続けるか、乗らなくなった車をどうするか等、車を手放すことを検討されている人は、無料の出張査定を依頼してみてはいかがだろうか。

車買取専門店、ハッピーカーズ鎌倉店は、大きな店舗を持たず、地域密着の出張査定に特化。抑えた固定費を査定額に還元している。「最近は車業界に対して不安という声も多いです。地域密着だからこそ、気を引き締めて誠実に対応し、お客様に喜んでいただきたいと思っています。」と坂野代表は話す。

同店では他社で年式が古い、走行距離が多い等の理由で、査定額が0円と言われた車も最低2万円以上で買い取ってくれる(1600cc以下は5千円以上)。代金は即日現金払い、名義変更の完了通知書も送付してくれるので安心。普通車であれば、支払い済みの自動車税の還付手続きも引き受けてくれるので、一度、相談をしてみてはいかがだろうか。

ハッピーカーズ 鎌倉店(由比ガ浜オフィス)
☎0467・81・4641
9時～20時・定休日なし

休日も休まず営業しています

終の棲み家を考える (113)

太陽光発電の謎

太陽光発電でつくられた電気を電力会社が買い取る制度が成り立たなくなってきました。電力会社が買い取り金額をどんどん下げているからです。その買い取り原資は一般家庭の電気代に上乗せされており、電気代が上がる一つの原因になっています。

「メガソーラー発電」という大規模な太陽光発電計画が九州や関西方面で立てられ事業が進んでいます。田畑や休耕地・山間部で何万坪という単位で太陽光パネルが敷き詰められていますが、そのほとんどを中国系企業が占め、太陽光パネルは全て中国製です。東京都が住宅を新築する場合、条例で太陽光発電設備を設置することを義務づけました。蓄電設備は任意ですが住宅の屋根の様に小さな面積で発電しても個人にメリットは少ないと思います。日中留守が多い家庭で発電された電気は電力会社に売り、夜間自分たちが使う電気は電力会社から買って使っています。自宅で発電した電気を自分が使うには、蓄電設備が必要で大金がかかります。田畑を潰して住宅の屋根の様な小さな面積につくったりせず、日陰になっても影響の少ない線路の上や道路の上に、外国製ではなく、国産の太陽光パネルでつくることを考えたらどうでしょうか。

■日向建設　鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

訪問診療・往診
医)湘南友和会
さとうクリニック
認知症対応　訪問看護
訪問介護　癌末期管理
在宅看取り　緊急時病院連携
〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
TEL 0467-43-5220

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)